

令和6年8月30日

## 最終処分場建設事業計画地内の地下水調査における鉛、砒素、ダイオキシン類の環境基準超過について

当組合が実施する最終処分場建設事業に向けて行った生活環境影響調査において、燕市松橋地内の計画地の地下水から、鉛、砒素及びダイオキシン類が環境基準値を超えて検出されました。実施した地下水調査結果の概要、確認事項及び当組合の対応は次のとおりです。

### 1. 地下水調査結果の概要

- (1) 調査地点：最終処分場建設事業計画地内（燕市松橋地内）
- (2) 試料採取日：令和6年6月19日
- (3) 基準超過状況

#### ○有害物質濃度

有害物質の種類	事業計画地観測井戸	環境基準値
鉛	<u>0.11</u> mg/L	0.01 mg/L
砒素	<u>0.022</u> mg/L	0.01 mg/L
ダイオキシン類	<u>2.2</u> pg-TEQ/L	1 pg-TEQ/L

### 2. 今回の地下水調査に基づく確認事項と評価

- ・ 周辺に水道水源、農業用井戸、営業用井戸及び飲用井戸がないことから、農業での利用や飲み水としての地下水利用が行われていないことを確認しました。
- ・ 既存のクリーンセンター館野敷地内の4か所の井戸で定期的な水質検査を実施しており、埋立てシートの漏水検知システムにより常に監視も行っていますが、異常は認められておりません。また、ごみ焼却場からの焼却灰の搬入についても固化材等による飛散防止策を講じており、地下水に対して影響を及ぼすものではありません。

### 3. 地下水調査結果に対する組合の対応

- ・ 生活環境影響調査では、建設予定地で1か所、既存施設の井戸で1か所の計2か所で水質検査を行いました。上記の調査結果を受け、新たな最終処分場の建設計画に支障を及ぼすものではありませんが、建設工事に向けて慎重を期すため、クリーンセンター館野敷地内の既存の3か所の井戸も含めた5か所全ての井戸で、鉛・砒素・ダイオキシン類の調査を行います。
- ・ 今回行う調査は、生活環境影響調査とは別の検査機関で行い、結果については、分かり次第公表します。

本件についてのお問い合わせ先

燕・弥彦総合事務組合総務消防局 総務課：永井、高山

電話：0256-92-1210（直通）